

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、別掲の検査項目におきましては、委託先より「検査案内の一部を変更する」旨の連絡がありましたので、弊社といたしましても受託内容を変更させて頂きたくご案内いたします。

誠に勝手ではございますが、弊社事情をご賢察のうえご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

変更期日

即 日

変更項目および変更内容

※ 詳細につきましては、裏面の内容をご参照願います。



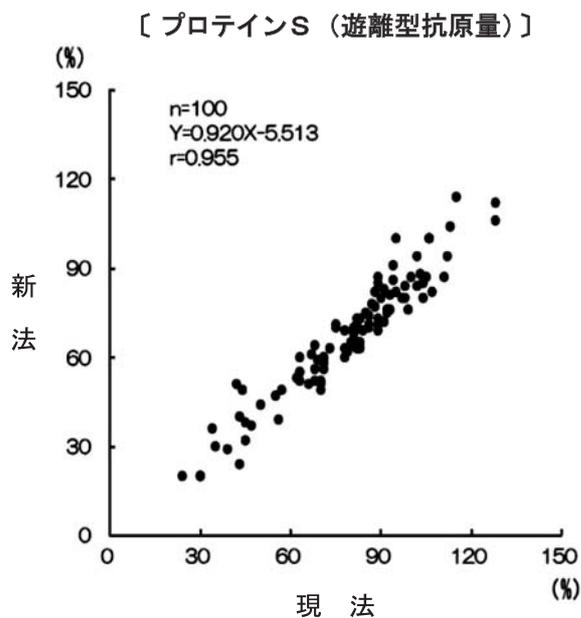
保健科学グループ

保健科学研究所	〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町106	TEL. 045-333-1661
保健科学東日本	〒365-8585 埼玉県鴻巣市天神3-673	TEL. 048-543-4000
保健科学西日本	〒612-8486 京都府京都市伏見区羽束師古川町328	TEL. 075-933-6060
保健科学東京	〒160-0001 東京都新宿区片町3-3	TEL. 03-3357-3611
保健科学新潟	〒950-0054 新潟県新潟市東区秋葉1-6-31	TEL. 025-275-0161

即 日 変 更

項目コード	検査項目	変更内容	新	現	備考	総合検査案内掲載ページ	
1166	グリココール酸	所要日数	4～11日	4～9日	委託先による変更	5	
5446	赤血球遊離プロトポルフィリン	所要日数	4～12日	4～9日		8	
5047	ガストリン	所要日数	4～8日	4～9日		28	
5030	11-ヒドロキシコルチコステロイド (11-OHCS)	所要日数	4～11日	4～9日		31	
5157	サイクリックAMP	血漿	要確認	6～10日		36	
5297		蓄尿					
5026	アンギオテンシン I	所要日数	7～15日	6～10日			
5027	アンギオテンシン II	所要日数	7～15日	6～10日			
7031	ウイルス分離	備考	(嘔吐下痢症の分離可能ウイルス): 削除	(嘔吐下痢症の分離可能ウイルス): ロタ	分離可能ウイルスからロタを削除		91
2041	プロテイン S (遊離型抗原量)	基準値	M: 50～131 F: 49～133 %	60～150 %	委託先による変更 (測定試薬の変更に伴う、基準値、報告範囲の変更)		101
		報告範囲	99900000～5未満 %	99900000～5以下 %			
5068	ポルフォビリノーゲン定量	所要日数	4～11日	4～9日	委託先による変更	112	

▼参考 …… 現試薬と新試薬との相関図



▼ 検査方法参考文献

安藤 秀実, 他: 機器・試薬 41(5): 509～519, 2018.